

令和元年度

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人高知県のいち動物公園協会事業計画及び収支予算書

高 知 県

目 次

1	令和元年度事業計画	-----	1
2	令和元年度収支予算書	-----	5
	令和元年度収支予算書内訳表	-----	7

# 令和元年度事業計画

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

高知県立のいち動物公園は、都市公園法に基づき、県民の健康の増進と教育・福祉の向上を目的とする本格的な動物園を有する都市公園として設置されており、公益財団法人高知県のいち動物公園協会は、その設置目的を達成するため「人も動物もいきいきと」を合い言葉として、自然豊かな環境の中でいきいきとした動物たちを観覧しながら楽しみ、遊び、学べる動物公園として管理運営を行い、年間入園者数17万人を目指します。

管理運営に当たっては、県立の動物公園施設として、子どもたちや家族連れはもちろんのこと、高齢者や障がい者、さらに外国の方など来園者全てが等しく施設を利用し、サービスを楽しむようにするとともに、ユニバーサルデザインに配慮した施設に進化させるなど、利用者本位の管理運営を行います。

また、コンプライアンス意識を高め、来園者等の安全性を確保するとともに、南海トラフ地震や伝染病等に対する危機管理意識を高く持って、県民に信頼される管理運営を行います。

## 第1 高知県立のいち動物公園の維持管理運営事業

### (1) 展示動物の飼育

#### ア 展示動物の確保

- ブリーディングローンや飼育動物の交換等により展示動物の確保を図っていきます。
- 確保が困難な展示動物種については、展示効果を現状レベルか、それ以上を目指して動物種の変更を検討し、県に提案していきます。

#### イ 飼育管理

- 飼育作業上の安全管理を徹底し、飼育職員と飼育動物双方の事故防止を図るとともに、適切な飼育管理を行います。
- 飼育動物それぞれの生態特性を十分に把握し、動物福祉の観点から動物が快適に暮らせる飼育環境を整備し提供します。

#### ウ 動物の展示方法

- 種の特性を踏まえた展示環境・展示内容を常に考慮・検討し、展示場はできるだけ生息環境に近づける工夫をします。

#### エ 動物の繁殖

- 動物の希少性や入手難易度、繁殖状況等により分類した繁殖カテゴリ一表に基づき、動物管理計画の中で繁殖計画を策定し実施します。

## (2) 施設等の維持管理業務

- 職員等による施設等の日常点検や関係法令に基づく点検や検査、計画的な修繕を実施することで、施設等の安全性を確保します。
- 入園者の状況やイベントの開催状況、季節的な要因も加味した園内清掃を実施するとともに、園内全面禁煙の実施などにより、快適性の確保に努めます。
- 飼育動物と植栽を一体化し生息環境を再現するバイオームの各ゾーニング（温帯の森、熱帯の森等）に相応しい植栽の整備を行います。

## (3) 来園者への対応

### ア 来園者ニーズの収集、対応

- 「のいちの風委員会」や来園者満足度調査の実施、ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス（SNS）等を通じていただいたご意見を業務の改善に活かしていきます。

### イ 職員への接遇教育の実施

- 接客マナーのより一層の向上を図るため、外部研修等へ職員を参加させます。

### ウ 苦情への対応

- 苦情については、欠点を改める良い機会と捉え、誠意をもって速やかに対応します。

## (4) 利用促進、利用者増への取り組み

### ア 教育活動

- 生物多様性の保全や環境教育、生涯学習の場としての役割を果たす動物展示やイベントを実施します。
- 小学校等からの要請に応じて、遠足時や校外学習の一環等として、普段は見るできない獣舎の見学や職員によるビーバー等の動物解説に加え、職員が学校等へ出向いて授業も実施します。
- 中学生と高校生を対象とした職場体験学習や、専門学校生等の飼育実習等を実施します。

### イ 施設の平等利用のための取り組み

- 授乳室でのミルク用お湯の提供やベビーカー、車椅子の貸し出し、外国語パンフレットの常設など、来園者に優しい施設を目指します。
- 障がい者の利用促進のため、障がいのある方を主な対象とする取り組みを行います。

ウ 動物や動物公園を紹介する各種イベントの実施

- 大人も楽しめる「夜の動物公園のいちdeナイト」や夏休み、正月といった季節毎のイベント、さらに動物の繁殖や搬出時のイベント等を始めとする様々なイベントを実施していきます。
- どうぶつ科学館などでの企画展や動物公園の外へ出向いて出張企画展などを開催します。

エ 動物公園内の植栽や自然散策路を活用した取り組み

- 動物公園の園路や自然散策路で見られる動植物を対象にした観察会を開催し、身近な自然や動植物への親近感や理解を深めていただき環境教育に繋げていきます。

オ 広報・宣伝による情報発信

- メディアが記事やニュースとして取り上げやすいような情報発信に努めます。
- 県内・県外向けテレビCMの放映やポスター・チラシ類の作成や配付を行います。
- ホームページやソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）、トリップアドバイザーの活用を務めます。
- 県西部や香川県等の高速道路周辺の学校訪問や高齢者福祉施設等を訪問し情報提供に努めます。

(5) 地域や関係機関との連携や協働

- のいち動物公園ボランティアーズ（NZV）と連携・協力して、動物解説やイベント等を実施し、来園者サービスの向上を図っていきます。
- 物部川DMO協議会や近隣の施設をはじめ、高知県や香南市等と連携・協働し、イベントの企画や情報発信に努めます。
- 京都大学や山口大学等との連携による飼育動物の共同研究等を継続実施し、飼育動物の適正な飼育に活かします。

(6) 動物サポーター制度事業

- 特定の飼育動物の餌代を支援していただき、里親として飼育動物たちに愛着を持っていただく取り組みを進めます。

(7) レストラン等の便益事業

- レストランでは、県内の産品を活用したメニューを取り入れ、地産地消に結びつくように運営していきます。
- 売店は、動物公園らしい商品構成を目指すとともに、オリジナル商品の開発に取り組みます。また、POSレジの導入にともない、効率的

な商品管理の実施と購買情報の分析により、売上げ増に努めていきます。

- 屋台では、引き続き来園者のニーズに合わせた軽食を中心に販売するなど、来園者サービスの向上に努めます。

#### (8) リサイクル事業

- キリンなど草食動物の糞、敷き藁等を原料として発酵機にかけて行う有機肥料の生産を引き続き行い、生産した有機肥料を来園者や自家菜園等の希望者に無料配付し、環境教育にも繋げていきます。

### 第2 野生動物の保護及び調査研究事業

#### (1) 野生動物の保護

- 県の傷病野生鳥獣保護治療事業の一環として野生動物を保護し、治療やリハビリを経て野生復帰させる他、バードリハビリケージの公開などを通じて、野生動物保護や自然環境保全の重要性についての啓発を図ります。

#### (2) 野生動物の調査研究

- 動物公園内では、アサギマダラのマーキング調査を継続実施する他、野鳥や昆虫等の生息調査を行い、その調査結果を野生動物や自然認識の啓発に活用します。また、県や関係機関と連携して、県内に生息する野生動物の調査研究に取り組みます。

### 第3 支援・協力事業

#### (1) のいち動物公園友の会事業

- のいち動物公園の飼育動物や野生動物、自然環境等について共に楽しく学習する「のいち動物公園友の会」の会員を募集し、飼育体験や野外活動、講習会等を行います。

#### (2) 動物愛護事業

- 動物とのふれあい教室や小学校等への出前授業等の各種講習時に命の大切さなど、動物愛護の啓発普及に努めます。
- 高知県動物愛護推進協議会が主催する「動物愛護のつどい」に参加し、各種イベントを開催します。

# 令和元年度収支予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	2,967,000	2,967,000	0
運営基金受取利息	2,967,000	2,967,000	0
受取会費	390,000	390,000	0
のいち動物公園友の会受取会費	390,000	390,000	0
事業収益	475,223,000	451,862,000	23,361,000
管理代行事業収益	436,023,000	411,937,000	24,086,000
管理代行事業収益	411,355,000	386,845,000	24,510,000
入園料等収入	24,668,000	25,092,000	△ 424,000
寄託動物管理費収益	160,000	160,000	0
便益事業収益	39,040,000	39,765,000	△ 725,000
動物購入受託収益	0	0	0
受取寄付金	1,015,000	1,015,000	0
受取寄付金	70,000	70,000	0
サポ-タ-収益	945,000	945,000	0
雑収益	1,198,000	1,218,000	△ 20,000
受取利息	597,000	597,000	0
雑収益	601,000	621,000	△ 20,000
<b>経常収益計</b>	<b>480,794,000</b>	<b>457,453,000</b>	<b>23,341,000</b>
(2) 経常費用			
事業費	476,127,000	453,143,000	22,984,000
役員報酬	5,689,000	5,761,000	△ 72,000
給料手当	154,344,000	149,416,000	4,928,000
賃金	38,096,000	37,500,000	596,000
退職給付費用	26,300,000	23,000,000	3,300,000
福利厚生費	31,077,000	30,713,000	364,000
会議費	28,000	65,000	△ 37,000
報償費	1,774,000	1,500,000	274,000
旅費交通費	1,203,000	1,145,000	58,000
通信運搬費	1,717,000	1,487,000	230,000
減価償却費	1,000,000	750,000	250,000
什器備品費	3,000,000	2,000,000	1,000,000
消耗品費	15,421,000	14,915,000	506,000
修繕費	12,000,000	12,000,000	0
印刷製本費	2,164,000	1,933,000	231,000
燃料費	1,100,000	1,100,000	0
光熱水料費	37,600,000	35,500,000	2,100,000
賃借料	5,950,000	3,967,000	1,983,000
飼料費	39,000,000	38,000,000	1,000,000
保険料	967,000	780,000	187,000
広告費	4,000,000	3,670,000	330,000

# 令和元年度収支予算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
手数料	666,000	791,000	△ 125,000
諸謝金	0	18,000	△ 18,000
租税公課	21,371,000	19,868,000	1,503,000
負担金	769,000	700,000	69,000
原材料費	6,026,000	5,600,000	426,000
商品売上原価	15,000,000	12,000,000	3,000,000
委託費	49,835,000	48,934,000	901,000
雑費	30,000	30,000	0
管理費	4,667,000	4,310,000	357,000
役員報酬	439,000	439,000	0
給料手当	2,584,000	2,584,000	0
賃金	0	0	0
福利厚生費	401,000	401,000	0
会議費	82,000	19,000	63,000
旅費交通費	47,000	105,000	△ 58,000
通信運搬費	31,000	13,000	18,000
消耗品費	100,000	85,000	15,000
修繕費	0	0	0
印刷製本費	56,000	67,000	△ 11,000
賃借料	50,000	33,000	17,000
保険料	33,000	27,000	6,000
手数料	9,000	9,000	0
諸謝金	520,000	382,000	138,000
租税公課	150,000	132,000	18,000
委託費	165,000	14,000	151,000
<b>経常費用計</b>	<b>480,794,000</b>	<b>457,453,000</b>	<b>23,341,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
中科目別記載	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	37,607,601	35,219,369	2,388,232
一般正味財産期末残高	37,607,601	35,219,369	2,388,232
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	298,455,163	298,455,163	0
指定正味財産期末残高	298,455,163	298,455,163	0
III 正味財産期末残高	336,062,764	333,674,532	2,388,232



令和元年度収支予算書内訳表 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円)

事業名称 科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	1 のいち動物 公園の維持 管理運営 事業	2 野生動物 の保護及び 調査研究 事業	3 支援・協力 事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000
特定資産運用益	2,611,000	90,000	266,000	2,967,000	0	0	2,967,000
運営基金受取利息	2,611,000	90,000	266,000	2,967,000	0	0	2,967,000
受取会費	0	0	390,000	390,000	0	0	390,000
のいち動物公園友の会受取会費	0	0	390,000	390,000	0	0	390,000
事業収益	470,396,000	160,000	0	470,556,000	4,667,000	0	475,223,000
管理代行事業収益	431,356,000	0	0	431,356,000	4,667,000	0	436,023,000
管理代行事業収益	406,688,000	0	0	406,688,000	4,667,000	0	411,355,000
入園料等収入	24,668,000	0	0	24,668,000	0	0	24,668,000
寄託動物管理費収益	0	160,000	0	160,000	0	0	160,000
便益事業収益	39,040,000	0	0	39,040,000	0	0	39,040,000
動物購入受託収益	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	1,015,000	0	0	1,015,000	0	0	1,015,000
受取寄付金	70,000	0	0	70,000	0	0	70,000
サホ-ター収益	945,000	0	0	945,000	0	0	945,000
雑収益	1,097,000	0	101,000	1,198,000	0	0	1,198,000
受取利息	596,000	0	1,000	597,000	0	0	597,000
雑収益	501,000	0	100,000	601,000	0	0	601,000
<b>経常収益計</b>	<b>475,120,000</b>	<b>250,000</b>	<b>757,000</b>	<b>476,127,000</b>	<b>4,667,000</b>	<b>0</b>	<b>480,794,000</b>
(2) 経常費用							
事業費(法人会計は管理費)	475,120,000	250,000	757,000	476,127,000	4,667,000	0	480,794,000
役員報酬	5,689,000	0	0	5,689,000	439,000	0	6,128,000
給料手当	154,344,000	0	0	154,344,000	2,584,000	0	156,928,000
賃金	38,096,000	0	0	38,096,000	0	0	38,096,000
退職給付費用	26,300,000	0	0	26,300,000	0	0	26,300,000
福利厚生費	31,077,000	0	0	31,077,000	401,000	0	31,478,000
会議費	8,000	0	20,000	28,000	82,000	0	110,000
報償費	1,758,000	0	16,000	1,774,000	0	0	1,774,000
旅費交通費	1,103,000	50,000	50,000	1,203,000	47,000	0	1,250,000
通信運搬費	1,513,000	0	204,000	1,717,000	31,000	0	1,748,000
減価償却費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
什器備品費	3,000,000	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000
消耗品費	15,199,000	40,000	182,000	15,421,000	100,000	0	15,521,000
修繕費	12,000,000	0	0	12,000,000	0	0	12,000,000
印刷製本費	2,084,000	0	80,000	2,164,000	56,000	0	2,220,000
燃料費	1,100,000	0	0	1,100,000	0	0	1,100,000

令和元年度収支予算書内訳表 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円)

事業名称 科目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	1 のいち動物公園の維持管理運営事業	2 野生動物の保護及び調査研究事業	3 支援・協力事業	小計			
光熱水料費	37,600,000	0	0	37,600,000	0	0	37,600,000
交際費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	5,850,000	0	100,000	5,950,000	50,000	0	6,000,000
飼料費	38,840,000	160,000	0	39,000,000	0	0	39,000,000
保険料	957,000	0	10,000	967,000	33,000	0	1,000,000
広告費	4,000,000	0	0	4,000,000	0	0	4,000,000
手数料	656,000	0	10,000	666,000	9,000	0	675,000
諸謝金	0	0	0	0	520,000	0	520,000
租税公課	21,371,000	0	0	21,371,000	150,000	0	21,521,000
負担金	714,000	0	55,000	769,000	0	0	769,000
原材料費	6,026,000	0	0	6,026,000	0	0	6,026,000
商品売上原価	15,000,000	0	0	15,000,000	0	0	15,000,000
委託費	49,835,000	0	0	49,835,000	165,000	0	50,000,000
雑費	0	0	30,000	30,000	0	0	30,000
<b>経常費用計</b>	<b>475,120,000</b>	<b>250,000</b>	<b>757,000</b>	<b>476,127,000</b>	<b>4,667,000</b>	<b>0</b>	<b>480,794,000</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	35,663,143	0	40,756	35,703,899	1,903,702	0	37,607,601
一般正味財産期末残高	35,663,143	0	40,756	35,703,899	1,903,702	0	37,607,601
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等							
一般正味財産への振替額							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高	298,455,163	0	0	298,455,163	0	0	298,455,163
指定正味財産期末残高	298,455,163	0	0	298,455,163	0	0	298,455,163
III 正味財産期末残高	334,118,306	0	40,756	334,159,062	1,903,702	0	336,062,764